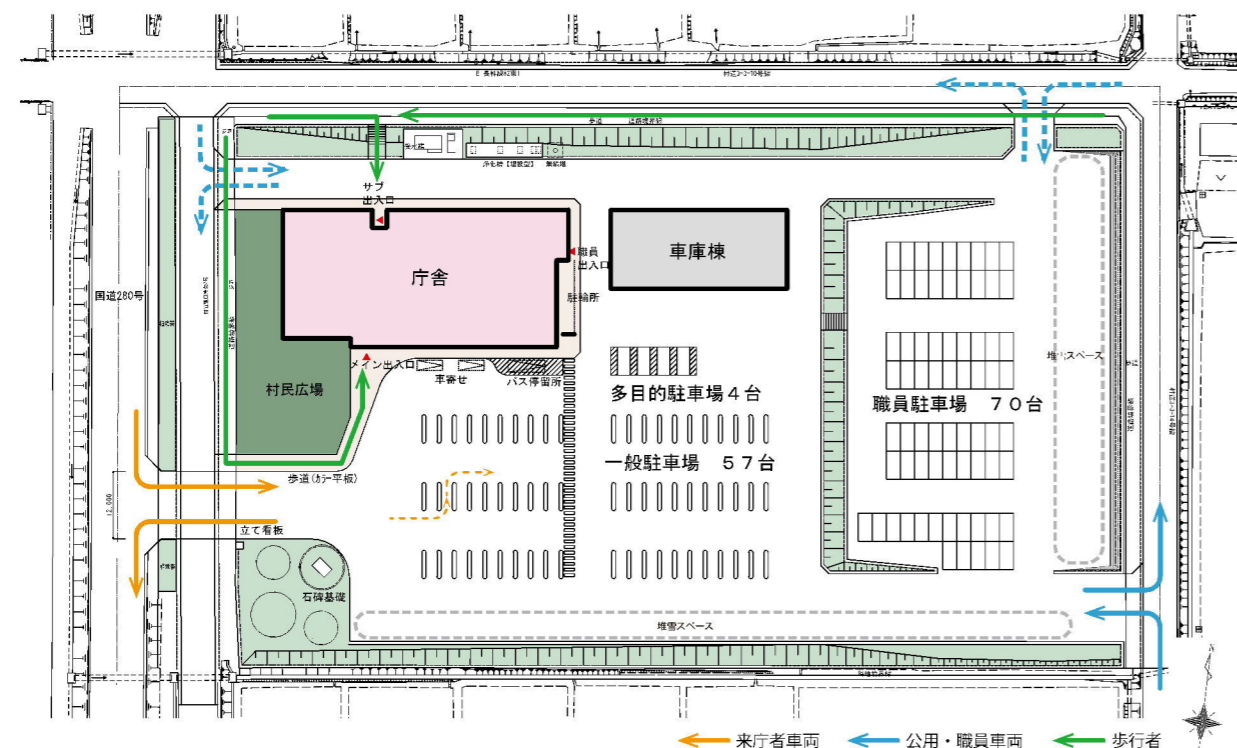


c. 建築に関する考え方

■配置計画



■敷地概要

所在地 : 蓬田村大字阿弥陀川字汐干 地内  
 敷地面積 : 15,402.16 m<sup>2</sup>  
 用途地域 : 指定なし (都市計画区域外)  
 防火地域等 : 指定なし (屋根防火)  
 絶対高さ制限 : 指定なし  
 許容容積率 : 200%  
 許容建ぺい率 : 60%

日影規制 : 無し  
 高度地区 : 無し  
 その他 : 農業振興整備計画内農用地区域  
 駐車台数 : 131台 (来庁者61台、職員70台)  
 駐輪台数 : 15台

■建築概要 (庁舎棟)

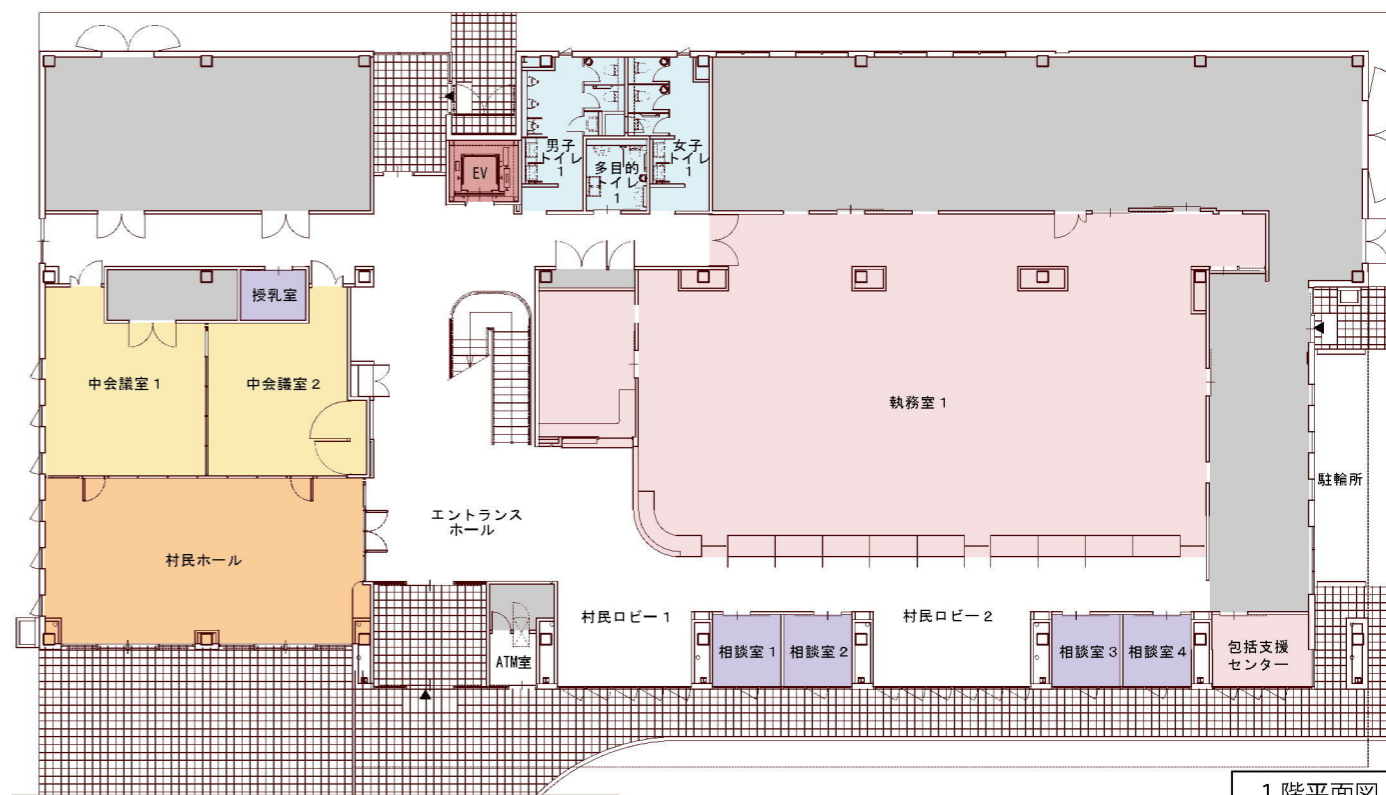
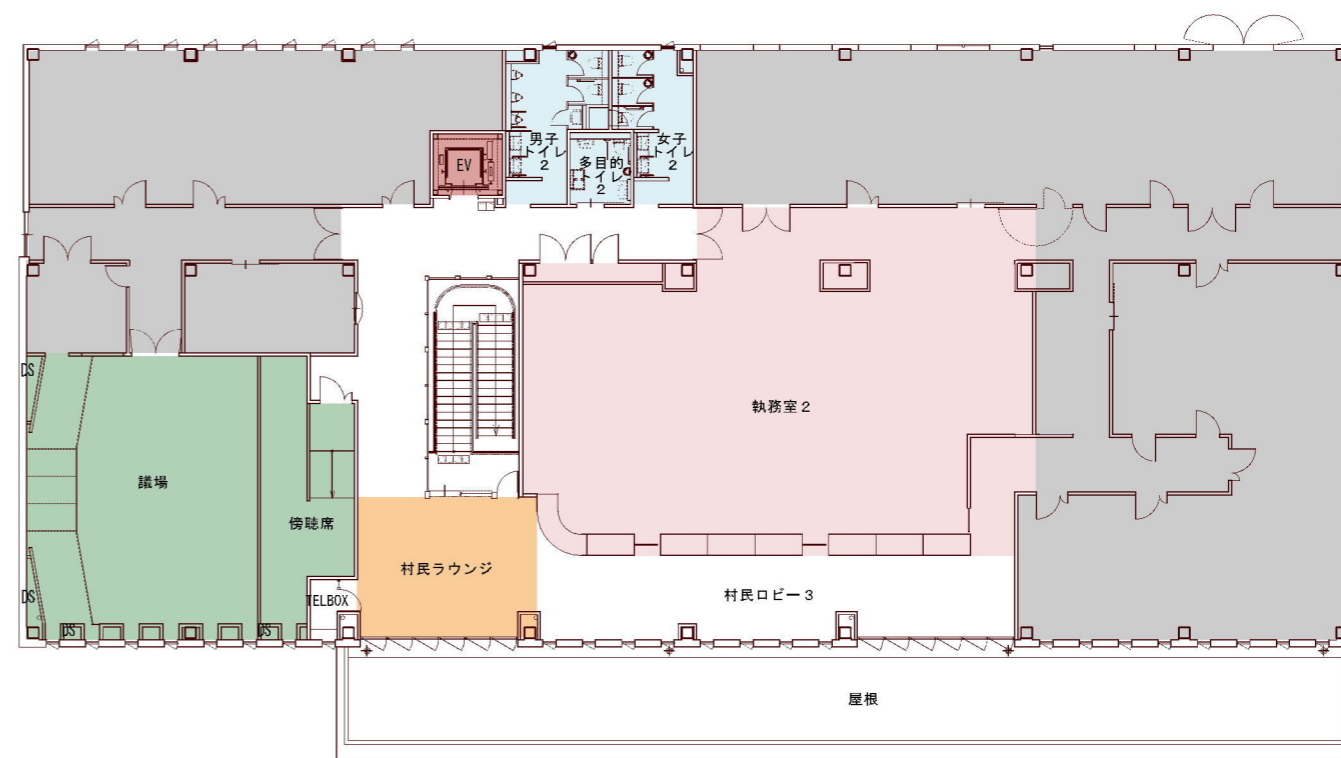
用途 : 庁舎 (事務所)  
 規模・構造 : 地上2階、鉄骨造  
 基礎形式 : 杭基礎  
 建築面積 : 1,287.48 m<sup>2</sup>  
 延床面積 : 2,372.23 m<sup>2</sup>  
 最高高さ : 13.35m  
 耐震安全性 : 重要度係数 構造体Ⅰ類 (1.5)  
 : 非構造部材 A類

耐火 : 耐火建築物  
 その他 : 省エネ性能 (ZEB ready 同等)

庁舎棟面積表

PHF	16.76 m <sup>2</sup>
2F	1,151.30 m <sup>2</sup>
1F	1,204.17 m <sup>2</sup>
合計	2,372.23 m <sup>2</sup>

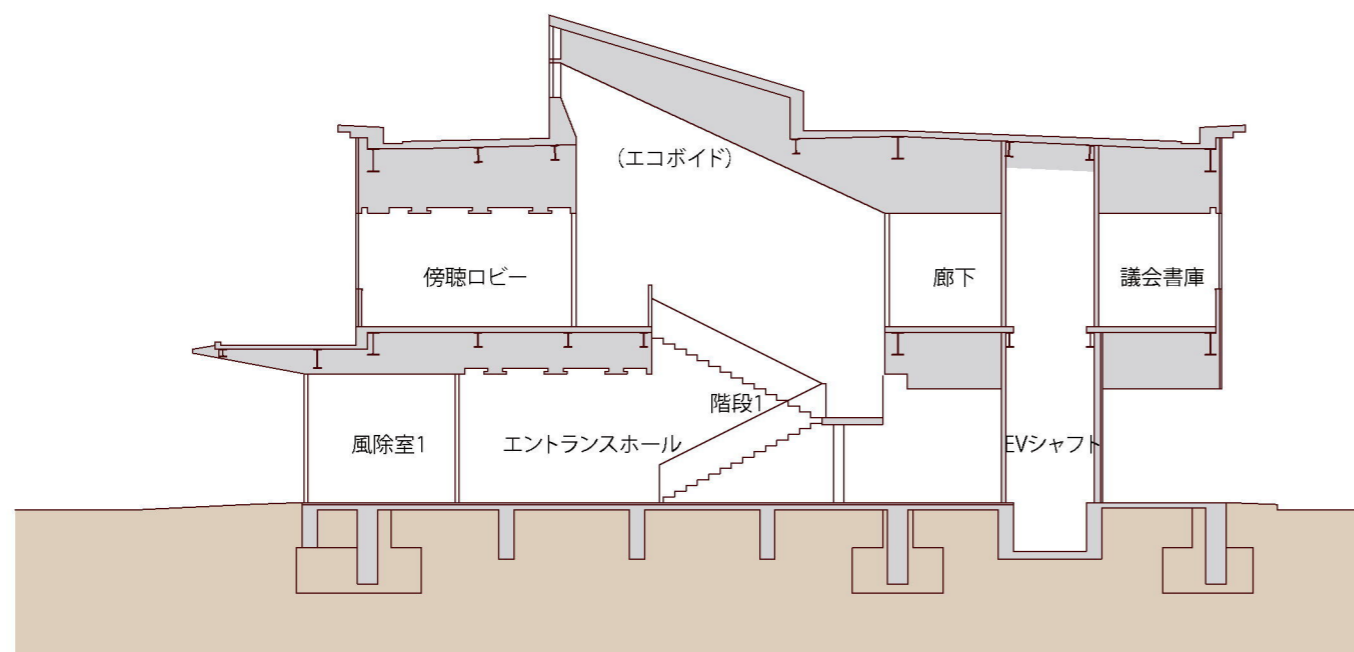
■平面計画 (庁舎棟)



凡例

- 事務・執務
- 村民ホール
- 会議室
- トイレ
- 議会
- 相談室・授乳室
- 管理エリア
- エレベーター

■断面計画（庁舎棟）



南北方向断面図

■基本的な考え方（庁舎棟）

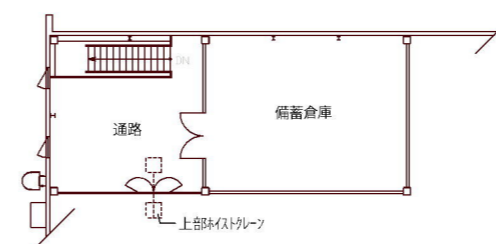
- ・執務エリアの階構成は、村民の利用頻度が高い窓口部門を1階に集約し、2階には専門性の高い管理部門を中心に配置します。独立性が求められる議会部門は2階西側にまとめて配置し、機能別ゾーニングを実現します。
- ・村民が利用する中央階段には、エコボイドと称するハイサイドライトを設け、明るく開放的な空間を演出します。中間期には自然換気により、空調負荷低減に配慮します。
- ・1、2階執務室は、自由に行き来できるスタッフ専用階段でつながり、職員の業務効率を向上させます。
- ・屋根形状は、風の強い計画地において、雪が飛ばされ積雪しづらい、フラット型無落雪屋根を採用します。
- ・執務室空間は、床吹き出し空調の採用により底冷え感がなく、設定温度が必然的に下げられ、省エネに寄与します。
- ・空調設備機器は、屋内に配置することで、機器の長寿命化、メンテナンスのし易さに寄与します。

■建築概要（車庫棟）

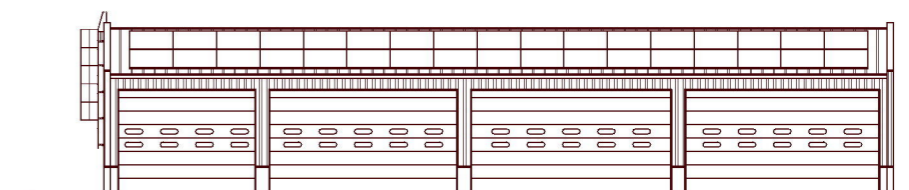
- 用途 : 車庫
- 規模・構造 : 地上2階、鉄骨造
- 基礎形式 : 杭基礎
- 建築面積 : 533.59 m<sup>2</sup>
- 延床面積 : 522.49 m<sup>2</sup>
- 最高高さ : 6.70m
- 耐震安全性 : 重要度係数 構造体Ⅲ類 (1.0)
- 耐火 : 非構造部材 B類
- 耐火 : 準耐火建築物

車庫棟面積表

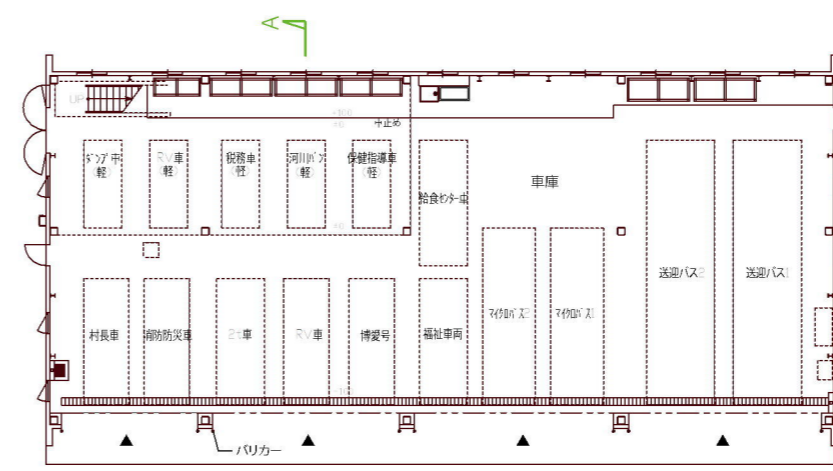
2F	84.99 m <sup>2</sup>
1F	437.50 m <sup>2</sup>
合計	522.49 m <sup>2</sup>



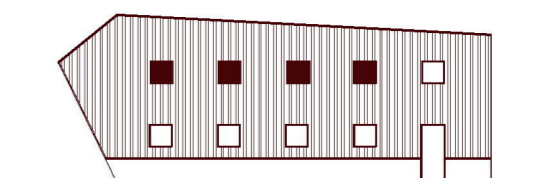
2階平面図



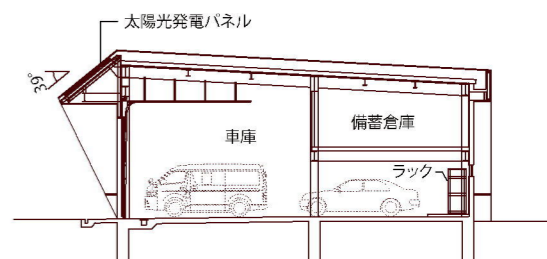
南立面図



1階平面図



東立面図



A断面図

■基本的な考え方（車庫棟）

- ・1階には、現時点で村の所有する公用車両14台と送迎バス2台を格納する。
- ・2階には、村役場職員60人の3日分に相当する備蓄が可能な倉庫を設ける。
- ・全車両のタイヤを車庫内に保管する。
- ・車庫内に軽微な点検整備が出来る工具等を置くスペースを確保する。
- ・冬季の風雪による影響が少ない、南面を車両出入口とする。
- ・庁舎の常用電源及び、非常用電源として、約14kw相当の太陽光発電パネルを南面に設ける。
- ・2階備蓄倉庫への搬入搬出を容易にする為、ホイストクレーン（300kg対応）を設ける。